

Do as I Do Certification



Updated in Feb 2026

2026年、Do as I Do認定制度は、より取り組みやすく、段階的に進められる形へと更新されました。

認定はファウンデーション、ベーシックレベル、アドバンスレベルへと順に進み、各レベルごとに新しい課題とスキルが求められます。

愛犬と一緒に成長したい、挑戦したいという方なら、どなたでも受けられる制度です。



Contact us!



Email: claudia.happydog@gmail.com
Website: doasido.it

Do as I Do ファウンデーショントレーニング認定

この試験は、犬がDo as I Doトレーニングの準備ができているかを確認するためのもので、次の点を確認します。

- 言葉の合図だけですでに習得している行動を正確に実行できるか
- 各トライアルにおいて、犬がスタート位置で（おすわり、または立位のまま）まっすぐ向いて待つことが安定してできるか

受験資格：

- Do as I Doに興味のあるすべての犬と人のペアが受験できます。本試験への合格は、Do as I Doベーシックレベル認定の受験するための必須条件です。

実施方法： 本試験は以下のいずれかの方法で実施されます。

- 認定 Do as I Do トレーナーによる対面またはオンラインでの実施
- 動画を Do as I Do 公式チームへ提出

実施準備：

- 犬とハンドラーそれぞれに、スタート位置を示すマーカー（床テープ又はマット）を設置。
- 犬とハンドラーは、マーカー上で一直線に向かい合って立ちます。
- 対面試験の場合はトレーナー、オンラインまたは動画提出の場合はカメラを犬の後方に設置し、犬とハンドラーの全身および使用する物が全て映るようにします。

試験手順：

- ハンドラーが選択し、認定トレーナー又はジャッジが承認した3つの行動で試験します
- 各トライアル開始時に、ハンドラーは犬をまっすぐマーカー上に誘導し、ハンドラー側のマーカーに立ちます。※開始姿勢（おすわり／たって）は、言葉の合図だけで行う必要なし。
- 試験は全6トライアルで構成されます。
 - 3つの行動をランダムに2回ずつ実施
 - スタートポジションに入ったら、ハンドラーは声の合図は一度だけ出す。
- 同じ手順を2回実施します。2回目は物の位置を変えて実施。

合格基準： 12トライアル全てに成功すること

Contact us!



Email: claudia.happydog@gmail.com
Website: doasido.it

Do as I Do ベーシックレベル試験

本試験は、ハンドラーの Do as I Do プロトコルに対する理解と、犬が提示された行動を再現する能力の両方を評価します。

受験資格:

- Do as I Do ファウンデーション試験合格しているペアのみ受験可能。

実施方法:

- Do as I Do オフィシャルチームによる対面またはオンライン実施。オンライン試験は[オフィシャルトレーナー](#)、もしくは[認定トレーナー](#)によるオンラインクラス受講者のみ対象。

試験構成: 理論試験と実技試験の2部構成です。

● 理論試験:

10問の選択式。出題内容はDo as I Doセミナー及びコース、書籍やDVDで扱われる内容

- 社会的学習、模倣、その他の社会的学習プロセス
- Do as I Do トレーニングプロトコル、各フェーズ

● 実技試験:

新しいデモンストレーターによるDo as I Do セッションで評価

- ハンドラーが選択した6つの行動（うち2つ以上は物を使用しない行動）を2セッション×6トライアルで実施。
- その後、新しい行動のDo as I Doテスト
- 犬自身の背後、またデモンストレーターの背後にある物でもDo as I Doで実施
- Do it! の合図はデモンストレーターは犬を見ず、まっすぐ正面を向いた状態で提示

合格基準:

- 理論試験：10問中7問以上正解
- 実技試験：12トライアル中9回以上成功、また同じ行動でのミスがないこと
- 新しい行動：試験官が妥当と判断する時間内に行動を再現できること
-

Contact us!



Email: claudia.happydog@gmail.com

Website: doasido.it

Do as I Do アドバンスレベル試験

この試験では犬とハンドラーの両方に求められる高度なDo as I Doスキルを評価します。短い中断（ディストラクション）の後でも正確な行動の再現、正確な模倣ができるかを確認します。

受験資格:

- ファウンデーション認定とベーシックレベル認定の両方を取得しているペアのみ受験可能。

実施方法:

- 実技試験のみ構成され、理論試験はありません。対面またはオンラインで受験可能です。受験者自身が犬をハンドリングします。

試験形式:

2つの実技試験 (Exam 1, Exam2)で構成されます。

- **Exam 1:** Do it! の合図は、デモンストレーターが犬を見ず、正面を向いた状態で出します。手順はベーシックレベル試験と同様です。
 - 6つの動作で試験します。
 - そのうち、少なくとも2つはベーシックレベル試験で使用した行動とは異なるものとし、以下を含みます。
 - 物を使用しない新しい動作を少なくとも1つ
 - 物を使用した新しい動作を少なくとも一つ
 - 6トライアル中4トライアルは)、犬がスタートポジションでステイを維持できた報酬を与え、犬が食べ終わったのち、Do it! の合図を出します。 ([動画参照](#))
- **Exam 2:** 新しい物を用いて、2つの動作Do as I Doを実施します。使用する物及び行動は試験中に試験官が決定します。

合格基準:

- Exam 1. 12トライアル中9トライアル以上成功し、同じ動作でのミスがないこと
- Exam 2. 試験官が妥当と判断する時間内に2つの動作を正確に再現できること

Contact us!



Email: claudia.happydog@gmail.com
Website: doasido.it